

3年間でつきたい力

学習の基盤となる資質・能力 ＜言語能力＞	現実的な諸問題に対応し求められる資質・能力 ＜自分づくりに関する力＞
<ul style="list-style-type: none"> ○ 考えの妥当性や信頼性を吟味する力 ○ 他者に的確に分かりやすく伝える力 ○ 言語で正確に伝える力 ○ 目的や意図に応じて伝えるべきことを整理する力 ○ 事実等を正確に理解する力 	<ul style="list-style-type: none"> ○ よりよい社会を創る態度 ○ 主体的に社会参画する姿勢 ○ 共生社会を形成しようとする意識 ○ 地域に貢献する姿勢 ○ 様々な情報を活用・選択する力 ○ 課題に対応する力



3観点	目標
知識・技能	<p>＜技術分野＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 生活や社会で利用されている材料、加工、生物育成、エネルギー変換及び情報の技術についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付け、技術と生活や社会、環境との関わりについて理解を深める。 <p>＜家庭分野＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 家族・家庭の機能について理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活の自立に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。
思考・判断・表現	<p>＜技術分野＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 生活や社会の中から技術に関わる問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、製作図等に表現し、試作等を通じて具体化し、実践を評価・改善するなど、課題を解決する力を養う。 <p>＜家庭分野＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど、これからの生活を展望して課題を解決する力を養う。
主体的に学習に取り組む態度	<p>＜技術分野＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。 <p>＜家庭分野＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自分と家族、家庭生活と地域との関わりを考え、家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

評価資料について

評価資料	説明	観点		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
授業の 取り組み	【技】 前時の学習内容を確認する授業内テストの取り組みを評価します。			○
	【家】 前時の学習内容を確認する授業内テストの取り組みを評価します。			○
学習カード	【技】 学習内容のまとめ（題材）ごとに、授業での学習を振り返り、これからの生活に生かしているとする姿勢を評価します。			○
	【家】 学習内容のまとめ（題材）ごとに、授業での学習を振り返り、これからの生活に生かしているとする姿勢を評価します。			○
実習	【技】 実習での活動の技能を評価します。また、製作品や製作段階における個人の工夫も評価します。	○		
	【家】 実習での工夫や技能の定着度を評価します。	○		
レポート	【技】 実習レポートの評価をします。学習内容によってはレポートで実習の技能を評価することもあります。		○	
	【家】 レポートの評価をします。		○	
小テスト (1、2年) 定期試験 (3年)	【技】【家】 知識・技能の定着度を評価します。	○		